

永明小学校・永明中学校の整備に関する  
提 言 書

永明小学校永明中学校等建設検討委員会

委員長 矢崎 敏臣

平成30年9月19日

茅野市長 柳平 千代一 様

永明小学校永明中学校等建設検討委員会  
委員長 矢崎 敏臣

## 提 言 書

本委員会では、茅野市が策定した「第1次茅野市小中学校管理計画」に基づく永明小学校と永明中学校の整備について、その周辺を含む整備方針を検討しましたので、以下のとおり提言します。

### 記

#### 1 永明小学校及び永明中学校を中心とした周辺整備について

##### (1) 検討案1（現道拡幅案）

現道拡幅のため、周辺への影響は少なく、早期の小中学校建築着手が可能になると思われませんが、小中学校敷地が道路で分断されてしまい、小・中一体的な整備という観点では支障があると思われます。また、道路拡幅により、通過交通やスピードを出す車が増え、児童・生徒の安全を保つことができなくなる可能性があります。

##### (2) 検討案2（学校用地を活用した道路整備案）

道路東側に一体的な小中学校敷地を確保することができること、ちの地区コミュニティセンターなどの周辺公共施設へのアクセスが向上すること、茅野駅・茅野市民館方面から小中学校へのアクセスが向上することなどのメリットがあり、実現性の高い案と考えます。デメリットとしては、道路により小中学校と周辺公共施設が分断されてしまうことが考えられます。

デメリット解消のため、検討案2の発展型として、小中学校敷地及び周辺公共施設を取り巻く周回道路をつくることにより、小中学校敷地及び周辺公共施設が一体化され、学園都市としての整備が期待できます。

##### (3) 検討案3（面整備案）

小中学校敷地を含めた理想的なまちづくりが可能となる案ですが、事業に係る手続きや関係者の同意をとるなど事業着手までに時間を要すること、事業に係る経費が大きくなることが事業実施の妨げになると思われます。

また、幹線道路については、小中学校の整備とは切り離して検討をする必要があると思われます。

## 2 周辺公共施設との関係について

### (1) ちの地区コミュニティセンター・家庭教育センターについて

- ・駐車場不足が課題となっていることから、小中学校用駐車場と一体的な駐車場の整備を望みます。
- ・小中学校とのつながりの悪さがあることから、小中学校との連携が取れるような工夫が必要と思われます。
- ・小中学校内への機能の移転も視野に入れ、建物を取り壊し小中学校建て替え用地とすることも考えられます。

### (2) 練成館について

- ・施設は昭和52年に建築され、建築後40年以上経過し、耐震性もないことから、練成館機能を新設小中学校の体育館や総合体育館へ移転することの検討が必要と思われます。

### (3) ちの保育園

- ・小中学校との連携を考えた小中学校の施設配置や、道路配置の検討、また、ソフト面での連携方法を検討する必要があると思われます。
- ・災害等を見据えた安全面の配慮を望みます。